

平成 年 月定例会  
一般質問通告第 号

平成 年 月 日 時 分受付  
質問順 日目 番目

## 一般質問通告書

平成 24 年 08 月 28 日提出

久喜市議会議員 様

議席番号 2 番 氏名 石田 利春

下記の事項に関して一般質問を行いたいので、会議規則第62条第2項の規定により、  
通告いたします。

1	質問事項 下水道整備をする地域の「舗装」について
	質問内容 市街化区域で、下水道整備の認可が下りていながら、該当する地域が私道だと整備が後回しになる。そこで、私道を市に寄附とした場合、市が私道の寄附を受ける、採納の要件に路面の状態が良好、「舗装」してあることを条件としている。「舗装」し採納した場合下水道工事の際に再度「舗装」することになる。「未舗装」の状態で採納を受けるべきではないか。街づくりも市民と協働してこそ改善がすすむのではないか。市の見解を伺う。  (1) 私道部分の下水道整備をすすめる場合どのような条件整備が必要なのか、市民への説明はどのようにしているか伺う。 (2) 栗橋東1丁目25番地の地域は、馬蹄形の道路で公道と接続しているが、私道のため長年下水道が未整備となっている。この間市民との関わりはどのような取り組みをされて来たのか伺う。 (3) 市民と協働の街づくりという観点から、該当する地域の整備をすすめるにあたり、道路舗装については下水道整備時に市の負担で実施してもよいと思うがどうか。
2	質問事項 防災無線の難聴地域解消に向けた対策について
	質問内容 災害の危険などが予測された時にたよりにするのが「防災無線」である。この防災無線、「何を話しているのかわからない。聞こえない」という声が上がっている。難聴地域解消に向けた取り組みについて伺う。  (1) 難聴地域があることを把握しているか。 (2) 難聴地域に対してどのような手立てを講じて来たか伺う。 (3) 今後考えられる対策はどのようなことを考えているか伺う。 (4) エリアメールの取り組みも重視すべきだと考えるが市の見解を伺う。

	<p>(5) 室内にいても聞くことができる、防災ラジオの導入を進めるべきだと考えるが市の見解を伺う。</p>
3	<p>質問事項 久喜市全体の学校給食の運営方式について</p> <p>質問内容 学校給食の運営は、父母や子ども達からも望まれ、優れてもいる「自校調理方式」を久喜市としても取り入れるべきと考える。市は久喜市全体の給食運営方式について、学校給食審議会で、栗橋南小学校北校舎建て替え後の給食運営をどうすすめるのか結論を出した後検討するとしているが、その際運営方式の諮問をどのようにすすめようとしているのか考え方を伺う。</p> <p>(1) 久喜市全体の学校給食運営方式の決定時期をいつごろと考えているか伺う。 (2) 久喜市全体の学校給食の運営方式を学校給食審議会へ諮問する際は、いくつかの選択枝を示して諮問するのか、それともまったく白紙として諮問するのか考え方を伺う。</p>
4	<p>質問事項 県立小児医療センター移転に伴い県への要請について</p> <p>質問内容 さいたま市岩槻区にある小児医療センターが新都心へ移転する計画が明らかにされ、新都心での設計が進むなど具体化がすすんでいる。上田知事は7月10日新都心にセンターの全機能を移転する。一部機能を残すという点では、「必要なものは残すというよりは、場合によってはつくる」ということになるとしている。この間患者家族へのアンケートも実施されたが、「心配ない」とした人は4.16%で、圧倒的な患者家族の皆さんが不安を持たれている。上田知事は患者家族の意向を真剣に受け止め、「機能を残す」と表明したもののなかのかが問われている。 久喜市の小児医療を考えたとき、今こそ県に対し、現地での医療体制充実のために声をあげるときだと考える。市の見解を伺う。</p> <p>(1) 先の2月議会では「県の動向を注視する」との答弁だが、この間の県の動向を受け、声を上げていくべきだと考える。「一部機能を残す」ということの具体的な内容について県に要請する考えはないのか伺う。 (2) この間「埼玉県東部地域連絡協議会」で、「この地域の小児医療に支障が生じないよう特段の配慮を求める内容の要望書」の提出を準備されていたことを知った。現在提出は見送られているが是非声をあげるべきと考える。移転の経過が進む中、今後どのような状況になったとき声を上げるのか伺う。</p>
	<p>質問事項 補聴器にクリアな音を届けるヒアリングループの設置を</p>

5	<p data-bbox="261 161 384 192">質問内容</p> <p data-bbox="261 210 1441 528">難聴者の方が付けている補聴器は音を全体的に大きくする機材であるが、周囲の雑音により音声の聞き取りが難しい場合がある。ヒアリングループ(磁気誘導ループ)によりもたらされる磁気を受信し、音声信号に変えることで雑音の少ないクリアな音声を聴くことができる。10 数年前から公共施設や映画館などに磁気ループが設置されて来ているがまだまだ活用されていない。久喜市においても公共施設、窓口での対応など様々な場所へ活用を広げ、難聴者のバリアフリーを実現すべきだと考えるが市の見解を伺う。</p> <p data-bbox="261 591 1441 770">(1) 久喜市で難聴者の方がどれぐらいおられるのか把握されているか伺う。 (2) 久喜市でもヒアリングループを設置していく必要があると考えるが、市の見解を伺う。 (3) 近隣の市町でも設置している市があるが、把握されているか状況を伺う。</p>
---	--

以上 5 項目